



手のひら通信

お問い合わせ
手のひらに太陽の家
宮城県登米市登米町寺池
辺室山 17 番地 1
0220-23-9755(Tel)
0220-23-9756(Fax)
info@taiyounoie.org
http://taiyounoie.org/



ライアーという楽器をご存知でしょうか？

ハープのような弦楽器で、シユタイナー教育に頻繁に使われる楽器です。このライアー奏者のジョン・ピリング氏が、手のひらに太陽の家でコンサートを開いてくださいました。



夜の落ち着いた空気にぴったりの美しい音色は、演奏と共に歌ってくださったつたわらべ唄にもぴったりでした。珍しい楽器とその音色に、子どもたちも大喜びでした。ありがとうございました。

(文・佐藤)

桜吹雪がお弁当の中にひらひら舞いながら落ちてくる。何ともロマンスの香りが漂う中、福島から訪れた家族5組と出かけてきました。行った先は、ビオトープとしても有名でそして桜の名所、平筒沼（びょうどうぬま）。登米市の南西に位置し、沼全体を囲むように咲く桜並木、沼に掛けられた栈橋から見る桜は本当にお見事でした。子ども達は桜の下を思い切り駆け巡り、釣りや散策に時間の限りを桜の下で桜を満喫し堪能、楽しんで来ました。

(文・高橋)



毎日の体と心の健康のために、食事はとても大切なもの。手のひらに太陽の家のごはんも、栄養いっぱいでおいしく、楽しく食べられるものにしたいですね。そのような食事の栄養や食べ方について、農学博士の竹井真澄さまから定期的に研修を受けています。今回で3回目。内容は、野菜の毒素の出し方から茹で方、煮物の作り方、お肉の調理方法まで、幅広く教えていただきました。どれも目からうろこの内容。野菜はとことんいじめた方がいい、上に実のなるものから下に入れて煮た方がいいなどなど。本当にありがたいなございました。

(文・菅邊)



手のひらに太陽の家のGWは、くりこま高原自然学校へのおひさまキャンプでした！24時間テレビの助成金を受け、2泊3日のキャンプが実現しました。



福島では出来ない大自然との触れ合い、風の匂い、生き物の感触、雪の冷たさを大人も子どもも体いっぱい感じてきました。

内容も、雪遊び、森遊び、ドラム缶風呂、バウムクーヘン作り、大人も夜のたき火camp等：本当に盛り沢山！本当に楽しかったと大好評でした。

(文・佐藤)



小さな旅 手のひらに太陽の家から、こんにちは ～利用者の方々より～

一杯になりました。

(郡山市 女性)

三度目の滞在になると、子ども達も勝手がわかっていて、自分から進んで片付け、掃除をしていることに親もびっくりしました。各家庭が集って大きな家族になり、子ども達の中でも学校とは違う集団になることで新たな世界が広がるのだと思いました。

(福島市四十代 女性)



補助金等の関係で、運営面で厳しいとは思いますが、利用させてもらっている福島の方たちには、ここで「元氣」をもらっていることをずっと忘れないで欲しいです。ここで親も子どもも笑顔になって帰っていることを、本当に「ホッ」とします。

(伊達市四十代 男性)

久しぶりに桜の公園など外でも何にも気にせず楽しく過ごせました。とてもリフレッシュできました。もう少しゆっくり何日かいられたらよかったですのになあと思いました。

(福島市四十代 女性)

現在、手のひらに太陽の家では、地球に優しい、環境に優しい、そしてもちろんお肌に優しい手作り石鹸、その名も「手のひら石鹸」を試作中です。

この石鹸作り、関東、そして海外は中国からわざわざ先生方がいらして、教えてくださいました。



ここ宮城県は酒どころというところで、今回はお酒のエッセンス入りの酒粕石鹸を試作しました。

良い石鹸作りには熟成が大切です。この石鹸を試せるのは1カ月〜2カ月後。それまでスタツフは練習を重ね、腕を磨きます！無事成功しましたら、皆さんぜひお試しください。ね。

(文・佐藤)



*** 6月の誕生花は、『紫陽花(あじさい)』**

花言葉は『ほら吹き・移り気・あなたは冷たい・元気な女性・高慢・無情・辛抱強い愛情などなど…』

*** まめ知識**

アジサイの名前は藍色の花が集まるという意味の「あづさあい(集真藍)」が変化したものとされています。私たちが花だと思っているのは飾りの花(装飾花)で、(装飾花)花色はアルカル性で赤っぽく、酸性で青っぽく変化するとされています。

*** 6月の予定***

イベント名	日時	内容
お料理教室 ～旬の野菜を食べよう～	3日 10時～14時	米どころ宮城のおむすびに、地元名産のもっこりニラと油麩を使ったチャンプルー、スープに今が旬のそら豆のクラムチャウダーを作ります。
森のようちえん	19日 10時～15時	手のひらに太陽の家の近くの森を探検に行きます。
ピオトーブWS	毎週土曜日	トンボが来るピオトーブ造りです。気軽にご参加下さい。

～お知らせ～

7月に送迎バス運行します!	車の運転が心配、子どもが幼い等の理由で保養を躊躇している方を優先に送迎バスを運行いたします。7月9日福島駅発・12日手のひらに太陽の家発。料金等の詳細はお問い合わせ下さい。(☎0220-23-9755)
保養相談会のご案内	8日: いわき 9日: 二本松 22日: 相馬・丸森 23日: 栃木県北で開催いたします。詳細はうけいれ全国のHP(www.311ukeire.net/) をご覧下さい。
モンベルクラブフレンドフェア	6月15日・16日に仙台市で開催されます。特典、情報満載のフレンドフェア。会場はサンフェスタ1階です。

※イベントへの参加ご希望・参加費につきましては「手のひらに太陽の家」へお問い合わせ下さい。 ☎0220-23-9755



株式会社 タニタハウジングウェア



雨のみちをデザインする

雨の道をデザインする仕事を通じて美しい佇まい、住環境づくりに貢献しています。

手のひらに太陽の家の雨どいを寄付して下さいました。雨どいの下に近所の方が寄付して下さいました大きな桶がありそこに溜まった水は庭の木や畑の作物にあげています。

手のひらに太陽の家の屋根に降った雨の行方を案内してくれています。

☎連絡先: 03-3968-1141

HP: www.tanita-hw.co.jp/



とよま名物川うなぎ・釜めし・天麩 創業享保元年

割烹 清 川

登米町寺池中町 ☎52-2516 FAX 52-2491

創業享保元年、絶やすことなく使い込まれたタレで、焼きあげられたうなぎが自慢の老舗うなぎ割烹です。うなぎ井、うなぎ重、白焼きひつまぶしはもちろん、その他にも地元の旬の野菜や、食材を使ってその用途や、行事に合わせたお弁当やイベント料理の提供もしてくれます。手のひらに太陽の家では開所式から始まり数々のイベント料理お弁当の手配と、手のひらに太陽の家を利用する方々のためにと、店頭で募金箱を用意して下さい少しでもお役に立てればと、そんな支援活動もして下さいます。

☎連絡先: 0220-52-2516



支援団体の紹介

日頃のご支援ご協力、誠にありがとうございます。

手のひらに太陽の家基金 ～ご支援のお願い～

手のひらに太陽の家では東日本大震災により生活が困難になってしまった家族、特に放射線量の高い地域での生活を強いられている子どもたちを支援します。今も自然の中で存分に遊ぶことも出来ず、心身に大きなストレスを抱えている子どもたちがたくさんいるのが現実です。

2012年7月21日の開所から、のべ131組431人のご家族に手のひらに太陽の家をご利用いただきました。(平成25年5月20日現在) 今後、継続して活動を行っていく為には、皆様のご支援が必要です。1人でも多くの子どもたちを笑顔にするために、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【銀行名】 七十七銀行 (シチジュウシチギンコウ) 築館 (ツキダテ) 支店 店コード700
【口座番号】 普通預金 5411882
【口座名義】 手のひらに太陽の家太陽の家基金 理事長 佐々木豊志 (ササキトヨシ)

手のひらに太陽の家公式サイトよりクレジットカードでご寄付いただける【オンライン寄付】や、毎月継続してご支援いただける【マンスリーサポーター】もあります。

詳しくはHPまで*「手のひらに太陽の家」で検索!